BRM1011 日本橋 200_2026(SL やまぐち)

コース情報・試走レポートなど

2026/10/5

注意事項とお願い

1. 装備について

スタート前に AR 日本橋オリジナル規定(＊)を含めた下記 6 点の装備を確認のうえ、スマフォ・デジカメにより下記のご自身の装備を撮影して下さい（写真のアップロードはゴール後で可)。

1)前照灯 2 灯＊

2)尾灯(常時点灯式のものとし点滅式や反射式は不可とする)

3)ベル

注)以上は常時自転車に固定して装着されたのものとする

4)ヘルメット

5) 蛍光色の反射ベスト(反射たすき、反射肩掛けベルト、非反射部の生地面積の半分以上が蛍光色ではない反射ベストは不可)＊

注 1) 反射ベストは常時着用のこと。リュックなどを背負う場合は体に着用したベストの他に、リュックにも反射ベストか三角反射材を付けること。

注 2) 蛍光色は、イエロー、オレンジ、グリーン、レッド、ピンク、イエローグリーン、オレンジレッド、イエローオレンジの 8 色に限る。

6)ヘルメット尾灯(点滅可)

レポート 1（認定試走 原 靖則 ： 10/4(日) 7:30 発

1. 気象条件

・天候：晴れ

・気温：平均 24 度（18 度～28 度くらい）

2. 概要

名称通り、SL やまぐちをトレースし、清流錦川線沿いを走り、錦帯橋を経由して宮島口まで走るルートです。試走日の 10 月 3 日は「おかえり！貴婦人号」(9 月までは D51 で運行、10 月から旧来の C57 に交代）ということで、各駅や沿線はかなり賑わっていました。

AR 日本橋スタッフには鉄道好きが多く（自分はそうでもありませんが)、SL シリーズの一つです。キューシートに Ride With GPS の URL があり、そこに撮影ポイントがあるので、各種サイトの撮影ポイント情報や走力をもとに、各人で撮影ポイントを踏まえた走行計画を立ててください。私は、新山口駅での入線、地福駅前後の踏切、地福駅を想定して走行計画を考えました。

試走日は絶好のサイクリング日和で、曼珠沙華とコスモスが至る所で咲いていました。

3. 区間ごとの感想・注意点

(1) Depart(新山口) – PC1（宇部）

・D(県道)212 は自動車専用道路かと思い違いしそうですが、軽いアップダウンが続く走り易い道です。途中、広大な干潟の向こうに周防大橋が見えました。



・Cue4 から Cue9 は細かい道なので、Street View などで事前確認をしておくことをお勧めします。

(2) PC1（宇部） –PC2（JR 津和野駅）

・新山口駅への入線は 9:37 でした。2 度ほどバックと前進を繰り返します（青矢印)。ここを撮影してルートに戻りました。撮影ポイントには何人か人がいるはずなので、どんな動きになるかを聞けば詳しい人がいると思います。私が撮影したのは赤丸のところです。





・昨年下見走をした時は客車（上図の水色）を引っ張って出て行き、乗車ホームまでバックする所（10：30 くらい）までを見て出発。井手が原踏切で撮影後、ルートを外れて瑠璃光寺を見てから津和野に向かいました。





・54km くらいからの N9 がこのルートの長い２つの上りのうちの１つです。斜度はキツくないですが、国道ということで交通量は多いですし、途中いくつかトンネルがあるので気を付けて走行してください。

・68.1km の長門峡は有名な撮影ポイントです。Cue40 の曽根踏切で出会った地元 YouTuber（線路脇の草刈りを定期的にしているとも言っていました）によると、仁保（上り）、長門峡、地福、徳佐（S 字カーブ）が 4 大ポイントと言っていました。ただ、長門峡で撮影すると、地福駅に私の走力では間に合わないので、諦めてスルーしましたが、多くの人がカメラを構えていました。

・Cue40 地福駅の 1.9km 手前の曽根踏切で撮影しました。踏切に着いたのは 30 分位前でしたが、列車が 5 分遅れとなりました。このため地福駅の停車時間が短くなり（出発時間は定刻）、地福駅先での撮影は諦めてそのまま津和野に向かいました。こうしたことを避けるためには、もう少し地福駅近くで撮影した方がよかったかもしれません。



（曽根踏切）



（地福駅）

・津和野駅は大賑わい。神楽も行なっていました。売店ではお土産も販売しています。





・転車台での撮影は元々諦めており、神楽を見たりお土産を買ったりしていたのですが、転車台に向かったら丁度転車が終わったところでした。失敗しました。転車は 13:40 位からのようなので、地福駅で SL を見送

ってからを出ても十分に間に合うと思います。



(3) PC2（JR 津和野駅）- PC3（錦帯橋）

・津和野の想定クローズが 13:58。転車を見て津和野市街の古い街並みの写真を撮りながらゆっくり走っていると津和野出発は 14 時を過ぎるでしょう。また津和野から吉賀まで 6.4km の上りがあるので時間的に余裕がないからと早々に津和野を出たくなるかもしれません。しかし、頂上の唐人屋トンネル以降は下り基調が長く続きますので、時間は十分にあります。

・津和野から N9 までと頂上のトンネル手前は斜度がキツイですが、ここを越えれば長い登りはないので余裕を持って登りましょう。

・何ヶ所か工事による片側走行（信号機あり）規制があります。



・118.4km 付近、左手に「松乃湯」の看板がある逆トの字を左折すると「木部谷温泉の間欠泉」があります。昨年の下見では寄ったのですが、今回は見落としてしまいました。20?30 分おきに噴出するので、良ければ休憩がてら寄ってみてください。



・榜示峠（山口と島根の県境）にあった「いろり山賊」は 8 月末で閉店となっていました。

・運が良ければ清流錦川線とすれ違うかもしれません（写真は昨年の下見ライド時もの）



(4) PC3（錦帯橋）- Arrivée（7-11 広島宮島街道店）

・錦帯橋はライトアップされています。木部谷の間欠泉に寄るのを忘れたので試走時はあまり照明映えしていませんでしたが、下見走の時は幻想的な美しさがありました。



本試走時



昨年の下見ライド時

・Cue78?79 は住宅街で砂が浮いているので気をつけて走行して下さい。

4. 所感

今回は 3 連休の中日に、東京のクラブである AR 日本橋の遠隔地開催ブルベに参加頂きありがとうございます。参加人数は少ないですが、地元の方も、遠路お越し頂く方もぜひ楽しんでください。

既に走行計画をいろいろ検討されていると思いますが、足に自信があるなら、入線・瑠璃光寺・長門峡・地福・津和野転車台・間欠泉・錦帯橋という全部盛りが可能です。瑠璃光寺はルートから外れますが、せっかく山口から島根を訪れるのですから、木部谷の間欠泉も併せてご覧になってください。

5. 走行記録

・Depart(新山口) 7:30 - PC1(宇部) 8:22 - PC2(津和野駅) 13:43 -PC3(錦帯橋) 18:04 - Arrivée(宮島)19:22、所要時間 11 時間 52 分。